

【お知らせ】

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

令和8年熊本地震に係る災害派遣について（令和8年8月20日活動実績）

令和8年8月21日
防衛省

概 要	○ 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。 ○ 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。 ○ 昨日（20日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。
-----	---

昨日 （20日） の 自衛隊の 主な活動	【主な活動部隊等】 陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自第8特殊武器防護隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面後方支援隊（目達原・佐賀）、海自艦艇2隻（すおう、うらが）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自第8航空団（築城・福岡）等 【輸送活動】 ○ 陸自西部方面後方支援隊により、米軍からの救援物資をグランメッセ熊本から海自多用途支援艦「すおう」に輸送。 【給水支援活動（4市4箇所）】 ○ 給水車7両 ・ 八代市については、人工透析に必要な水が不足している病院への給水支援 ・ 熊本市、宇城市、宇土市については、入浴支援のための給水 【入浴支援（5市町7箇所）】 ＜熊本市（1箇所）＞ ○ 陸自第8後方支援連隊 ・ 火の君文化センターにて陸自がシャワーによる入浴支援を、午後6時から午後10時まで実施。 ＜宇城市（2箇所）＞ ○ 海自多用途支援艦「すおう」 ・ 三角港に停泊中の「すおう」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援、洗濯支援、健康相談、充電支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。 ○ 陸自第8後方支援連隊 ・ 小川防災拠点センターにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後11時まで実施。 ＜八代市（2箇所 ※「はくおうⅡ」含む）＞ ○ 海自掃海母艦「うらが」、海自舞鶴入浴支援隊 ・ 八代港岸壁及び「うらが」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後9時30分まで実施。「うらが」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。 ＜氷川町（1箇所）＞ ○ 空自第5航空団、空自第8航空団等 ・ 氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。 ＜宇土市（1箇所）＞ ○ 陸自第8後方支援連隊 ・ 宇土アリーナにて、シャワーによる入浴支援を、午後5時から午後10時まで実施。 【PFI船舶「はくおうⅡ」による生活支援】 ○ PFI船舶「はくおうⅡ」、PFI船舶支援隊（県庁で連絡員として勤務） ・ 八代港に停泊している「はくおうⅡ」内で、入浴支援等の提供を午前11時から午後3時、午後4時から午後8時まで実施。 【連絡員の派遣状況】 ○ 熊本県庁等に、最大3箇所・延べ約14名派遣。	活動の様子  【宇城市】入浴支援準備をする陸自隊員 ※8/8撮影  【氷川町】空自による入浴支援の様子 ※8/17撮影  【八代市】「うらが」での洗濯支援の様子 ※8/19撮影  【八代市】海自による入浴支援準備の様子 ※8/19撮影  【八代市】入浴支援準備をする海自隊員 ※8/18撮影  【宇城市】陸自入浴支援会場における利用者の方との交流の様子 ※8/5撮影
---	--	--